



2010はじめての一步

平成22年度がスタートしました。2・3年生は4月6日の始業式で、1年生は昨日の入学式で、それぞれ「はじめての一步」を踏み出しました。今年は、326名の生徒と35名の教職員（裏面参照）で、新たな浦島伝説を創っていくこととなります。昨年度誕生した詫間中学校マスコットキャラクター“カメ太郎”のように、未来に向かって着実に前進していける学校でありたいと思っています。一人一人の一步はたとえ小さくても、みんなで踏み出せば大きな一步になるはずです。

下は、入学式の式辞の一部ですが、新入生だけでなく、上級生にも呼びかけたい内容です。

いよいよ今日から詫間中学校の1年生となりました。小学校で学んできたことを土台に、中学校を卒業するときには、心身ともに、義務教育を終えるにふさわしい人物に成長してほしいと願っています。そのために、次の4点に気を付けて中学校生活を送ってほしいと思います。

まず1点目は、けがや病気をせずに、健康で元気に学校に来てください。中学校では、たくさんの勉強や毎日の部活動など、大変忙しい日々を送るようになります。お腹がすいては元気が出ません。「早寝、早起き、朝ご飯」をモットーに、毎日の生活リズムを安定させ、きちんと朝食を摂って、7時55分には、教室で勉強の準備ができるように、ゆとりを持って登校してください。詫間町は、道路事情がよくなり、速いスピードでたくさんの車が往来していますので、ヘルメットを正しくかぶり、交通ルールを必ず守って、交通事故にあわないように、一列で登下校してください。

2つ目は、いじめやケンカをせず、みんなと仲良く、楽しい学校生活を送ってください。皆さんの一日の生活の中で一番長い時間を過ごすのが詫間中学校での生活です。たくさんの友達と一緒にいろいろな活動をする学校は、楽しい所でなければなりません。自分勝手な考えで、わがままなことをする人がいたり、いじめやケンカがあったりすると、学校が嫌になります。お互いに相手のことを思い合って、楽しい詫間中学校にいきましょう。

3つ目は、しっかり勉強することです。皆さんの未来は、あらゆる可能性が広がっています。3年後、自分の夢に向かって進んでいけるよう、確実に学力を身に付けましょう。ですから一時間一時間の授業を真剣に受け、自分の夢が実現できるよう、しっかり勉強してほしいと思います。

最後は、詫間中学校の決まりを守り、大きい声であいさつができるまじめな生徒でいてください。最近、相手を思いやる優しい態度や相手の存在を認め、尊重する態度が希薄になってきています。日本人の良さであった礼儀正しさも失われてきています。大きく大人に近づく中学校時代に一人の人間として、挨拶や礼儀がきちんとできる人になれるよう、自分自身を磨いてほしいと思います。それには、まず、中学校の決まりが守れることと、挨拶ができることです。大きい声で元気な挨拶ができる詫中生になりましょう。

新たな出会い ～新任式&入学式～

新しい体育館での初めての式が行われ、新しい先生、新しい生徒との出会いがありました。新しい出会いを新たなエネルギーに変えていきましょう。今年も「Re・TAKUCHU PROJECT」は続きます。



<新任式;上村生徒会長歓迎の言葉>



<入学式;新入生点呼>